



2018年7月18日

アウディ、フォーミュラ E 最終ラウンドの初戦で 1-2 フィニッシュ

- ルーカス ディ グラッシがニューヨークで開催された 2 連戦のレース 1 で優勝
- Team Audi Sport ABT Schaeffler にとって今季 2 度目の 1-2 フィニッシュ
- チームランキングではトップとの差が 33 ポイントから 5 ポイントへ縮小

2018年7月14日 ニューヨーク：電気自動車のレースシリーズ、フォーミュラ E 選手権の最終戦となるニューヨーク ラウンドが開催されました。土日 2 日連続での開催となるニューヨークの初戦(第 11 戦)において Team Audi Sport ABT Schaeffler (チーム アウディ スポーツ アプト シェフラー) は 1-2 フィニッシュを飾り、チームタイトル獲得に向けてトップとの差を大幅に縮めました。

有終の美を飾るための最高の舞台が整いました。Team Audi Sport ABT Schaeffler は、チームランキングにおいて、ニューヨーク ラウンドの直前ではトップとの差が 33 ポイントありましたが、土曜日のレースを終了した時点で、その差をわずか 5 ポイントとしました。ルーカス ディ グラッシとダニエル アプトは、Audi e-tron FE04 で力強いパフォーマンスを見せ、圧倒的な強さで 1-2 フィニッシュを決めました。アウディの 1-2 フィニッシュは、今年の 5 月にベルリンで開催された第 9 戦以来、これで 2 回目となります。マンハッタンスカイラインを望む市街地コースで開催されたこのレースでは、アクシデントにより長時間にわたってセーフティカーが入る展開となり、レース周回数も 45 周から 43 周へ短縮されました。ディ グラッシは、チームメイトのアプトに 0.965 秒の差をつけてチェッカーフラッグを受けました。

ディ グラッシにとって、この勝利はフォーミュラ E 通算 8 勝目、6 戦連続の表彰台獲得となります。11 番グリッドからスタートしたディ グラッシは、見事なオーバーテイクを連発して観衆を沸かせ、レギュレーションで規定されているマシン交換の前までに、トップを走行するチームメイトのアプトに次ぐ 2 番手までポジションを上げました。一方、5 番グリッドからスタートしたアプトは、わずか 6 周でトップへと躍り出ました。マシン交換の直後、ディ グラッシは、アプトのわずかなミスを見逃さず、チームメイトをオーバーテイクすることに成功します。優勝したディ グラッシは「今日のマシンは、レーシングカーと言うよりは、ロケットのようでした」と感想を述べています。アプトは「今日は絶対に優勝できていると思っていたのですが、僕たちにはチームタイトルを獲るといった共通の目標があります。マシンの性能を考えれば、明日のレースでも優勝できるはずですよ」とコメントしました。ファステストラップを記録したアプトは、ポイントをさらに追加して、チームタイトル獲得に向けて弾みをつけました。

チーム代表のアラン マクニッシュは、次のように述べてチームを鼓舞しています。「最初に、昨年のルーカスに代わってドライバーズチャンピオンを獲得したジャン エリック ベルニュを祝福したいと思います。しかし、私たちは今日のレースで彼のチームに大きく近づきました。レース前までは大きく離されていたポイント差を、わずか 5 ポイントにまで詰め寄ることに成功しました。その結果、状況は大幅に改善し、チームタイトルの行方は完全に私たちの視程に入っています。明日の最終対決を楽しみにしています」

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。